

※このコーナーは、市長の「想い」を市民の皆さんに
知つてもらい、市政に興味を持つていただけるよ
うに毎月10日号に掲載します。

市長の窓

しげのぶ
滋宣
ぼうちゅう かん あんちゅう めい
“忙中、閑あり。暗中、明あり。”
～その1～



まつりごと
～政は涙なり～

三代将軍徳川家光が、名僧沢庵和尚に
問います。
まつりごと
「政とは何ぞや」と。
いわく
答えて曰く
「政は涙なり」と。

「涙」とは「人を思いやる心」、「優しさ」と
いうことでしょうか。

「優しい」という漢字は、“イ(ニンベン)”に
“憂える”と書きますから、「憂い」を持った人
の側にそっと「寄り添って立つ」ことができる
人が「優しい」人です。

財政厳しい折、市民の皆様の要望に応え
ることができないことも多いと思います。し
かし、そうであっても、市民の皆様の立場に
立って考え、“できない理由”を探すのでは
なく、お金が無いなら無いなりに、一緒に知
恵を出し“できる方策”を考える市役所で
あります。

能代市長 齊 藤 滋 宣